



令和3年4月20日

報道関係各位

～福生天王ばやしの保存継承体制の確立ならびに普及に努めた功績が評価を～

文部科学大臣から令和2年度地域文化功労者表彰を 受賞した窪田成司氏が加藤市長へ表敬訪問します

4月23日（金）、福生天王ばやし保存会指導顧問の窪田成司氏が、令和2年度地域文化功労者表彰の受賞報告のため、加藤市長へ表敬訪問を行います。

■窪田成司氏について

窪田成司氏は、都市化の進展やライフスタイルの変化に伴いその継承が困難になりつつあった福生天王ばやしについて、昭和57年7月に有志とともに「福生天王ばやし保存会」を設立し、地域の歴史や文化における重要な伝統芸能の保存継承体制の確立に努めました。

また、会長在任中には、口伝によって伝えられてきた福生天王ばやしの演技や演奏法を、同人の考案した様式により譜面化を行うなど、福生天王ばやしの普及に努めてきました。

なお、表彰式は、令和3年1月24日に京都で開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染防止により中止となったため、後日表彰状が届けられました。

《地域文化功労者表彰とは》

全国各地域において、芸術文化の振興、文化財の保護に尽力する等地域文化の振興に功績のあった個人および団体に対して、その功績をたたえ文部科学大臣が表彰するものです。

■表敬訪問概要

【日時】4月23日（金）午後1時15分～

【場所】市役所第一棟4階 市長応接室

【出席者】加藤市長、教育長、教育部長、生涯学習推進課長

【報告者】窪田成司氏

【問合せ】 生涯学習推進課文化財係 Tel042-530-1120